

第74期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

Contents

- P 1 株主の皆様へ
- P 3 連結財務諸表
- P 5 会社の概要
- P 6 株式の状況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに当社の第74期上半期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の事業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期における世界経済は、保護主義的な通商政策の影響による中国経済の成長鈍化や米国においても製造業の景況が悪化するなど減速感を示しました。

日本経済は、雇用情勢や個人消費は改善が持続しているものの、欧米の利下げによる円高傾向、海外経済の不確実性の高まりとともに輸出関連産業の業績が下振れし、先行き不透明な展開となっております。

工業用マシンにつきましては、米中対立の長期化などによる景気への影響により設備投資に対しては慎重な姿勢が見られ、販売は低調に推移しました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、世界的に自動車販売に減速傾向が見られるものの、新規取引先開拓に努め、前年同期と比べて増収となりました。

このような環境のもとで、当上半期の売上高は80億10百万円（前年同期比19.2%減）、営業利益は2億94百万円（前年同期比78.8%減）となりました。営業外費用に為替差損を計上したことなどにより経常利益は1億73百万円（前年同期比89.6%減）となり、内部利益消去に係る繰延税金資産の取崩等により親会社株主に帰属する中間純損失は2億61百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益14億51百万円）となりました。

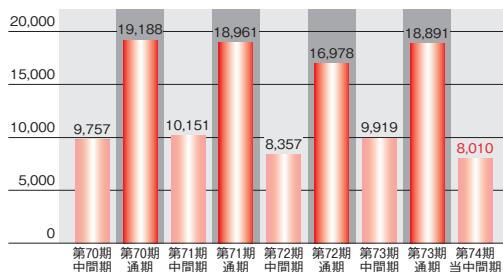
株主の皆様には、今後とも引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

代表取締役社長執行役員 美馬 成望

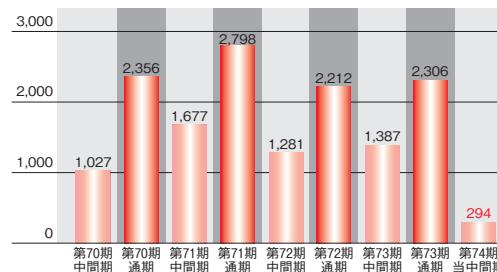
■売上高の推移

（単位：百万円）



■営業利益の推移

（単位：百万円）



セグメント別の概況

工業用マシン

工業用マシンにつきましては、価格戦略機種投入と上級機種の販売を進めておりますが、売上高は66億19百万円（前年同期比23.6%減）、営業利益は9億34百万円（前年同期比51.4%減）となりました。

[工業用マシン売上高]



ダイカスト部品

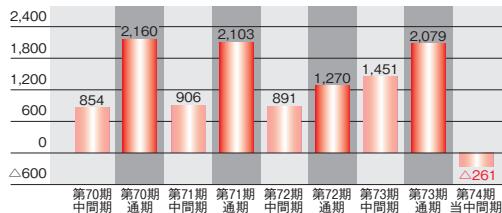
ダイカスト部品につきましては、販路拡大に向けた販売活動を継続しており、売上高は13億90百万円（前年同期比10.3%増）と増収になったものの、メキシコ子会社の立ち上げ費用などが嵩み、営業損益は37百万円の損失（前年同期は営業利益23百万円）となりました。

[ダイカスト部品売上高]



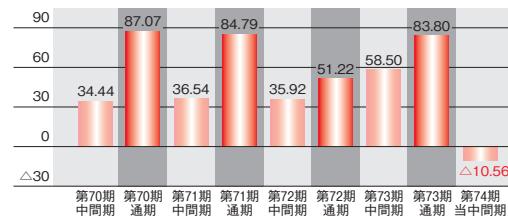
■純損益の推移

(単位：百万円)



■1株当たり純損益の推移

(単位：円)



[中間連結貸借対照表]

(単位：千円)

科目	前年通期 (2019年3月31日現在)	当中間期 (2019年9月30日現在)	科目	前年通期 (2019年3月31日現在)	当中間期 (2019年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	21,079,297	19,282,403	流動負債	4,537,435	4,649,968
現金及び預金	6,499,444	5,223,437	支払手形及び買掛金	1,596,219	1,296,594
受取手形及び売掛金	4,694,923	3,942,644	短期借入金	1,049,050	1,022,801
有価証券	—	47,895	未払法人税等	631,798	108,367
商品及び製品	5,253,712	5,292,192	賞与引当金	188,931	194,085
仕掛品	728,371	678,906	その他	1,071,435	2,028,119
原材料及び貯蔵品	3,528,314	3,676,298	固定負債	2,326,416	2,572,752
その他	411,207	458,100	長期借入金	1,498,190	1,307,280
貸倒引当金	△ 36,676	△ 37,072	退職給付に係る負債	558,617	547,923
固定資産	8,773,925	9,860,046	その他	269,608	717,548
有形固定資産	7,538,418	8,938,351	負債合計	6,863,852	7,222,720
無形固定資産	561,706	537,104	(純資産の部)		
投資その他の資産	673,800	384,590	株主資本	21,230,045	20,670,411
			資本金	2,255,553	2,255,553
			資本剰余金	2,983,084	2,983,084
			利益剰余金	15,996,758	15,437,124
			自己株式	△ 5,350	△ 5,350
			その他の包括利益累計額	1,105,179	608,647
			その他有価証券評価差額金	10,467	12,092
			為替換算調整勘定	1,091,033	596,248
			退職給付に係る調整累計額	3,678	306
			非支配株主持分	654,146	640,670
			純資産合計	22,989,371	21,919,729
資産合計	29,853,223	29,142,450	負債・純資産合計	29,853,223	29,142,450

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

- POINT①** 流動資産は、前年通期に比べて17億96百万円減少し、192億82百万円となりました。これは、現金及び預金が12億76百万円、受取手形及び売掛金が7億52百万円それぞれ減少し、原材料及び貯蔵品が1億47百万円増加したことなどによります。固定資産は、前年通期に比べて10億86百万円増加し、98億60百万円となりました。これは、有形固定資産が13億99百万円増加し、投資その他の資産が2億89百万円減少したことなどによります。この結果、総資産は前年通期に比べて7億10百万円減少し、291億42百万円となりました。
- POINT②** 流動負債は、前年通期に比べて1億12百万円増加し、46億49百万円となりました。これは、その他が9億56百万円増加し、未払法人税等が5億23百万円、支払手形及び買掛金が2億99百万円それぞれ減少したことなどによります。固定負債は、前年通期に比べて2億46百万円増加し、25億72百万円となりました。これは、その他が4億47百万円増加し、長期借入金が1億90百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は前年通期に比べて3億58百万円増加し、72億22百万円となりました。
- POINT③** 純資産は、前年通期に比べて10億69百万円減少し、219億19百万円となりました。これは、利益剰余金が5億59百万円、為替換算調整勘定が4億94百万円それぞれ減少したことなどによります。

[中間連結損益計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
売上高	9,919,344	8,010,420
売上原価	6,199,154	5,319,333
売上総利益	3,720,189	2,691,087
販売費及び一般管理費	2,332,634	2,396,983
営業利益	1,387,554	294,103
営業外収益	313,856	24,360
営業外費用	28,396	144,572
経常利益	1,673,014	173,891
特別利益	—	1,011
特別損失	2,815	829
税金等調整前中間純利益	1,670,198	174,073
法人税、住民税及び事業税	387,475	162,997
法人税等調整額	△ 189,143	256,944
中間純利益又は中間純損失(△)	1,471,866	△ 245,868
非支配株主に帰属する中間純利益	20,530	16,037
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	1,451,335	△ 261,906

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

[中間連結キャッシュ・フロー計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	400,839	△ 219,370
POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,141,850	△ 416,839
POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	33,333	△ 560,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 62,009	△ 125,753
現金及び現金同等物の増減額	△ 769,687	△ 1,322,581
現金及び現金同等物の期首残高	6,316,932	6,202,114
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,547,245	4,879,533

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額6億80百万円、たな卸資産の増加4億10百万円、仕入債務の減少1億97百万円に対し、売上債権の減少6億31百万円、減価償却費3億72百万円、税金等調整前中間純利益1億74百万円などにより、2億19百万円の支出となりました。

POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出3億57百万円、定期預金の預入による支出2億96百万円、定期預金の払戻による収入2億41百万円などにより、4億16百万円の支出となりました。

POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2億97百万円、長期借入金の返済による支出1億11百万円、社債の償還による支出1億6百万円などにより、5億60百万円の支出となりました。

創	業	1914年1月
設	立	1947年1月8日
資	本	22億5,555万円
従	業	221名 (従業員数には、臨時従業員 (パートタイマー、顧問および派遣社員) および他社への出向者は含まれておりません。)
U	R	L
		https://www.pegasus.co.jp

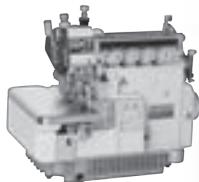
役員および執行役員の状況 (2019年9月30日現在)

取締役会長執行役員	清 水 盛 明	監査役(常勤)	瀬 戸 洋 二
代表取締役社長執行役員	美 馬 成 望	監査役(社外)	杉 山 清 和
取締役副会長執行役員	末 永 高 二	監査役(社外)	武 本 夕 香 子
取締役副社長執行役員	勝 連 雅 生	上席執行役員	ブローメルヴィン
専務取締役執行役員	高 孟 昊	上席執行役員	金 子 貴 司
専務取締役執行役員	中 村 淳 一	執行役員	美 馬 正 道
常務取締役執行役員	吉 田 泰 三	執行役員	岡 本 裕 之
取締役執行役員	岡 田 義 秀	執行役員	佐 藤 文 泰
取締役(社外)	白 井 文 宏	執行役員	原 口 岳 二
取締役(社外)	大 西 宏		

製品紹介

GXT Series

ドライヘッドタイプ
差動上下送り安全縫いミシン
差動上下送りオーバーロックミシン



軽やかに
ともに進んでいく

LaRgo

左右独立差動調節機構搭載
オイルバリアタイプ
4本針フラットシーマー



株式の状況（2019年9月30日現在）

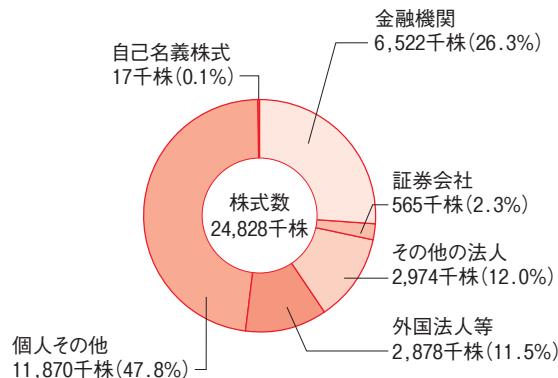
発行可能株式総数	76,928,000株
発行済株式の総数	24,810,656株（自己株式17,944株を除く。）
株主の総数	6,711名

株主名	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2,756千株	11.11%
株式会社美馬	1,553千株	6.26%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCROO	1,211千株	4.88%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	946千株	3.82%
株式会社三井住友銀行	830千株	3.35%
吉田 隆子	709千株	2.86%
板東 敬三	702千株	2.83%
美馬 成望	616千株	2.49%
美馬 正道	472千株	1.90%
板東 雄大	451千株	1.82%

- 注1 千株未満は切捨てて表示しております。
 2 当社は、自己株式17,944株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

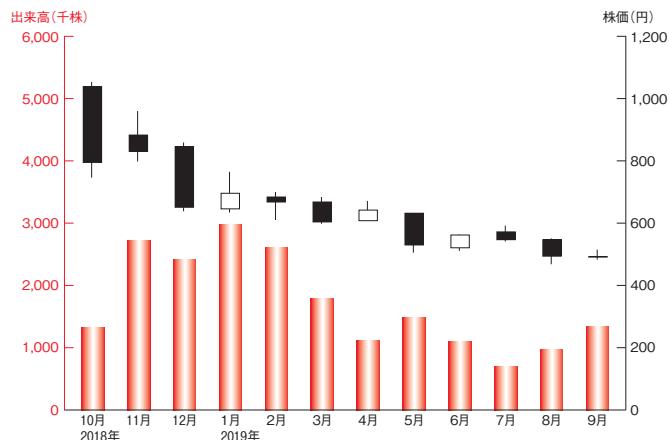
株式分布状況（2019年9月30日現在）

●所有者別 株式保有割合



※株主諸統計表を参考に作成しています。千株未満は切捨てて表示しております。

株価推移表



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネット ホームページURL)	https://www.smb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 (https://www.pegasus.co.jp) ※ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

WEBサイトのご案内

<https://www.pegasus.co.jp>

会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

QRコードはこちらです。→



2019中国国際縫製設備展覧会(CISMA 2019)に出展 2019年9月25日(水)~28日(土)

2019年9月25日~28日の4日間、中国・上海新国際博覧中心にて、「2019中国国際縫製設備展覧会（CISMA 2019）」が開催されました。

弊社ブースには中国をはじめとしたアジア各国からの多くのお客様にご来場いただき、大盛況のうちに閉幕いたしました。中でも注目を浴びた機種はこちらです。

- ・LSN-410-2/S1/T1/MX5204-2225/213-5
サージングユニット 小物・長尺物兼用仕様（1本針オーバーロックミシン搭載）
- ・FS700P-A series 「LaRgo（ラルゴ）」
FS700Pシリーズ 左右独立差動調節機構搭載機
オイルバリアタイプ フラットシーム用4本針送り出し腕型偏平縫いミシン

会場の入場は連日長蛇の列でした。

ご多忙の中、ご来場いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。

今後も皆様のお役に立てるような製品の開発やソリューションのご提案に努めてまいりますので、倍旧のお引き立てを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



環境に配慮した
植物油インキを
使用しています。